

福岡水素エネルギー人材育成センター

第10回「経営者コース」のご案内

－ 平成22年度 第2回 －

主 催：福岡水素エネルギー人材育成センター(福岡水素エネルギー戦略会議)
後 援：独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
水素エネルギー協会(HESS)
燃料電池開発情報センター(FCDIC)
公益財団法人 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

1. 経営者コースの概要

1-1. 目的

水素エネルギーに関心を持つ企業経営者等を対象に、水素関連技術に関する基本的な知識の習得を目指します。

1-2. 対象

水素エネルギー新産業への参入を目指す企業の幹部(経営者等)

1-3. 特徴

- ① 水素の性質や燃料電池などに関する基本的な知識を短時間で習得。(半日間)
- ② 水素エネルギー新産業の市場展望や、水素・燃料電池分野への新規参入企業に求められる技術・資質等をわかりやすく解説。
- ③ 少人数制で、個別の疑問にも丁寧に対応。
- ④ 戦略会議の支援により低受講料を実現。

今回から…

施設見学では、平成22年9月に新たに整備された九州大学「水素・燃料電池実証研究サイト」で、家庭用燃料電池エネファームの実物をご覧ください。

※ 施設見学では、このほか、九州大学水素ステーション、燃料電池自動車をご覧ください。

2. 経営者コースの詳細

2-1. 開催日程

平成22年 12月2日(木) 12:50 ~ 17:40

2-2. 会場

九州大学伊都キャンパス
(福岡市西区元岡744番地)

[アクセス案内]

<http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html>

—公共交通機関をご利用の場合—

地下鉄「博多」「天神」→ (地下鉄・JR 筑肥線) → 「九大学研都市」
→ (昭和バス) → 「九大工学部前」下車

[時刻表] <http://www.f-suiso.jp/jinzaiikusei/itocampusjikokuhyoukeieisya.pdf>

※地下鉄「博多」「天神」から、「筑前前原」「唐津」「西唐津」行き電車をご利用ください。
「九大学研都市」まで直通で運転されます。

—自家用車をご利用の場合—

キャンパス内に無料駐車場があります。守衛所で受付をお願いします。

※受付の際、本案内4頁「カリキュラム」を提示してください。車両の入構料が免除されます。

2-3. 定員

40名 (定員に達し次第募集を締め切ります。)

2-4. 受講料

3,000円/人

2-5. カリキュラム

4ページに記載のとおり

2-6. アンケート調査

講義ごとに内容に関するアンケート調査を実施し、次回以降の参考とさせていただきます。

2-7. 名刺交換会(交流会)

講義終了後、任意参加で名刺交換会(交流会)を行います。ネットワーク形成にお役立てください。参加希望の方は併せてお申し込みください。

会場: 稲盛フロンティア研究センター 1階「天天」

時間: 18:15 ~ 19:15

参加費用: 2,000円/人

2-8. 受講申し込み方法

福岡水素エネルギー戦略会議ホームページからお申し込みください。
オンライン申し込みフォーム

<https://www.sipstool.com/f-suiso/ang/index.php?p=20090309105516>

2-9. 受講料の納付について

受講申込者には、受講料及び交流会費(参加者のみ)の請求書を事務局から送付します。
納付期限日までに指定の口座にお振り込みください。

※ 納付期限までに振込みが困難な場合は、事務局まで振込予定日を連絡してください。

2-10. 申込締切

平成22年12月2日(木) 定員に達し次第、申込を締め切ります。

2-11. その他注意事項

- ① 受付は申込み順とし、定員になり次第、募集を締め切ります。
- ② 受講料納付後は、返金することができませんのでご了承ください。
(受講者の変更は可能です。)
- ③ 当コースの講座にお申し込みいただく場合は、次の誓約内容に同意頂いたものとみなします。あらかじめご了承ください。

[誓約内容]

当コースで開講される講座において次の行為を行わないこと。

また、故意にこれに違反する行為を行った場合に生じた損害の賠償責任を負うこと。

- 機器の損壊
- コース運営に支障をきたす行為 等

2-12. 問合せ先

福岡水素エネルギー戦略会議事務局 (福岡県商工部新産業・技術振興課内)

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL : 092-643-3448

FAX : 092-643-3436

E-mail : info@f-suiso.jp

3. カリキュラム

福岡水素エネルギー人材育成センター

平成22年度 経営者コースカリキュラム(第9回、第10回)

スケジュール	講義名	講師
12:50～13:00	開講式	戦略会議
13:00～14:15	水素と燃料電池	水素エネルギー協会 顧問 九州大学大学院客員教授 岡野一清 氏
14:15～14:40	(休憩) ※携帯用燃料電池・燃料電池セルなどを展示	
14:40～15:40	水素エネルギー新産業の市場展望	(株)富士経済 第二事業部 渡辺 啓太 氏
15:50～16:50	定置用燃料電池の開発動向と商用化への取り組み	東芝燃料電池システム(株) 企画管理部長 高橋元洋 氏
17:00～17:40	校長講話	渡邊浩之 校長 (トヨタ自動車株) 技監
17:50～18:10	施設見学 (希望者のみ) ※水素ステーション・燃料電池自動車・家庭用燃料電池エネファーム	
18:15～19:15	交流会 (希望者のみ)	戦略会議

各講義の内容

講義1:水素と燃料電池

21世紀のクリーンなエネルギー源として水素が注目されています。

本講義では、水素の基本的な特性、安全性、さらに水素の製造・運搬・貯蔵技術を分かりやすく解説するほか、水素の利用において核心となる技術である燃料電池について、原理や利用方法を分かりやすく解説し、水素と燃料電池についての理解を深めます。

講義2:水素エネルギー新産業の市場展望

平成21年度からの家庭用燃料電池の市場導入、平成27年の燃料電池自動車・水素インフラの普及開始と、水素エネルギー利用社会が目に見える形で実現していきます。

本講義では、国内外の水素エネルギー新産業の市場展望、中小・ベンチャー企業に求められる役割・技術・参入余地等について解説します。

講義3:定置用燃料電池の開発動向と商用化への取り組み

燃料電池及び付帯技術に関しては、多くの企業により実用化に向けた研究が進められています。

本講義では、平成21年度から市場導入される家庭用燃料電池の開発動向や、特に補機類について新規参入企業に求められる技術・資質等を分かりやすく解説します。

校長講話

当人材育成センターの校長を務めるトヨタ自動車(株) 渡邊 浩之 技監が、水素エネルギー産業に参入しようとする経営者の心構えについてお話しします。

施設見学 (希望者のみ)

市場化に向け実証試験が進む水素ハイウェイ、燃料電池自動車をご覧いただきます。

①九州大学水素ステーション

平成21年9月に開所した再生可能エネルギー利用を目指したオンサイト型水素ステーションです。

②燃料電池自動車

燃料電池自動車の実物をご覧いただき、水素の充填デモを行います。

③家庭用燃料電池 エネファーム

平成22年9月に整備された九州大学「水素・燃料電池実証研究サイト」にて、エネファームの実物をご覧いただきます。

※ このほか、会場にて携帯用燃料電池、燃料電池セルなどを展示します。

【第8回の開催風景】

[校長講話]



[施設見学(水素 ST、燃料電池自動車)]

